

編集後記

最近、病院での待ち時間について、何度か同じような話を聞くことがあった。「予約をして病院を受診したのだが、それでも2時間も待たされた…病院の建物は新しくなっているのに、中のシステムは全く改善されていない！どうなっているのか！」というものであった。立場上、県内の病院に関するご意見を聞くことが多いのだが、同様のご指摘は、私の勤務する病院でもいただいております、病院を管理する側としては耳の痛い話である。

全国的にはどうなのかと厚労省の「受療行動調査の概況」をみると、病院の待ち時間は30分未満が54%で、さらに「診察までの待ち時間」については、不満が24%（しかないこと）に驚いた。「ありえない!!」と思い厚労省の幹部OBに確認したところ、「かなりバイアスのかかった調査なので…他の調査も参考にしてください」とのこと、「やっぱり…」である。

さて、私自身の経験で言えば、以前、親の病院受診に同行していた時は、受付後の検査から診察までが約2時間。主治医の大変さは理解しつつも病院側の仕組みとして何とかならないのかな、と思ったことがある。また、10年近く前になるが、大阪の公立総合病院では予約をしていても3時間待ちであり、これは本当にひどかった。

最近では外来の待ち時間といっても、診察までの時間、診察後の会計・支払いまでの時間など、いろいろな場面があるので、評価が難しいと思うが、現状を見る限り「待ち時間」については、まだまだ課題が多いと思っている。

そうした中で、最近読んだもので、物理的に待ち時間を少しでも短くするのはもちろんのことであるが、「一定の待ち時間が生じるのはやむを得ない」としたうえで、どのように患者さんに「待たされている感」を抱かせないようにするか…という試みが大切だというものがあり、なるほど…と改めて考えさせられることがあった。

県立総合医療センターでは待ち時間短縮に向けてさまざまな取り組みを行っているが、将来「建物は新しくなったのに…システムは何も変わっていない!!」と言われないように、今からでもいろいろな知恵を取り入れて、山口県のモデルとなるような病院にしていかなければいけないと思っている。

(理事 岡 紳爾)

多くの先生方にご加入頂いております！

お申し込みは
随時
受付中です

医師賠償責任保険

所得補償保険

団体長期障害所得補償保険

傷害保険

詳しい内容は、下記お問合せ先にご照会ください

取扱代理店 山福株式会社
TEL 083-922-2551
引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社
山口支店法人支社
TEL 083-231-3580

